

☆ 中 国

技 術

国産乾式ポリイミド繊維、審査を通過

10月26日、江蘇省連雲港市で、中国紡織工業連合会により、東華大学と江蘇奥神新材料が共同で開発した「乾式ポリイミド繊維工程化重要技術及び設備研究開発プロジェクト」の審査会が開催された。

審査は、中国工程院の孫普良院士を中心に中国工程院の蔣士成院士など6名の専門家が担当した。そのほか、中国紡織工業連合会の高勇副会長、東華大学の俞建勇副校長、中国化纖工業協会の端小平会長、連雲港市の陳岩松副市長が参加した。

このプロジェクトは、東華大学の繊維材料改性国家重点実験室の研究成果に基づき、江蘇奥神集団が2011年に江蘇奥神新材料有限責任公司を設立、乾式ポリイミド繊維生産ラインの産業化を実現するというもので、第一期では年産1,000トンの耐熱ポリイミド繊維の生産ラインの建設が計画され、既に産業化に成功している。この工程技術や設備は絶対的知的財産権を取得しており、国家特許20件以上を取得している。

審査会では、プロジェクトを完成させたチームからのヒアリングし、生産現場の視察、関連資料の審査、質疑や討論を経た後、このプロジェクトは、任務書が規定する要求を完成させ国際先進レベルに達しており、中でも紡糸技術は世界トップレベルにあるとの認識で一致し、このプロジェクトの普及を進めていくことを提案した。この製品は、総合的に見て海外の同類製品と同水準であり、耐熱フィルター分野の用途開発にも既に成功し、中国の環境保護、労働者保護に加え、特殊産業の発展を支えるものと期待されている。

中国紡織工業連合会によると、中国政府の第11次及び第12次五年計画期間に提案された多くのハイテク繊維プロジェクトはここ2～3年に相次いで実を結び、多くのプロジェクトは国際先進レベルに達しており、これは、中国の研究開発水準が既に模倣や海外技術に学ぶという段階から脱皮し、海外と比肩し得るレベルに達しており、中国のオリジナル技術を象徴する意義をもっていると述べた。

俞建勇東華大学副学長はこの研究の成功は、産業界と研究機関が融合して開発する新しいモデルを構築したと述べた。奥神集団は、産学研協力をもとに、今後ユーザーと関係を築きポリイミド繊維の産業チェーンの整備を進めると述べた。

☆ インド

繊維需要

不織布需要の拡大見通し

インドの不織布市場は近年急速に拡大している。2013 年のインドの不織布生産 12.5～14 万トンと推定され、今後、2016 年までにインドの不織布市場はアジア全体の 8%を占める見込みである。

インド繊維省の Rita Menon 次官は、2013～2017 年度の 5 カ年計画期間中にテクニカルテキスタイルの研究開発に 4,500 万ドルの支援を行うことを明らかにしており、この中で、新型不織布と特殊テキスタイル生地の開発が中点となるという。このために、同省は 545 万ドルの予算を割当て、4 カ所の新しい中核研究拠点を設立している。これらの拠点では、不織布、複合材料、産業用繊維、スポーツ用テキスタイルの研究・開発に重点が置かれる。

最近の不織布への投資も盛んとなっている。Global Nonwovens Limited (GNL) は 2014 年夏、Nasik に大型のメルトブローラインを増設する計画を発表した。主に医療衛材分野向けの不織布であり、設備能力は年産 2 万トン、2015 年 4 月末に稼働開始する見込み。

インドの紡績・織布メーカー Precot Meridian によると、このほど 1.2 億ドルを投じて建設中の Karnataka の不織布工場が完成したという。これは衛材向け不織布の生産を中心としており、仕上げ加工機を備えた総合工場である。

また、米国の消費財大手企業 Procter & Gamble は最近、インド市場の拡大に対応してインド市場に特化したヘルスケア消費財製品を生産する計画を発表している。

☆ 米 国

繊維貿易

繊維品輸出入とも増加---2014 年 1～9 月

米国商務省によると、2014 年 1～9 月の米国の繊維製品貿易は、輸出は前年比 2.7%増の 182.7 億ドル、輸入は 2.8%増の 811.6 億ドルと、輸出入とも増加した。結果、貿易バランスは 628.9 億ドルの貿易赤字となった。

段階別に輸出入をみると、輸出は、紡織品は 2.6%増の 138.0 億ドル、衣類は 3.2%増の 44.7 億ドル。一方、輸入は、紡織品は 2.6%増の 191.9 億ドル、衣類は 2.8%増の 619.7 億ドルとなった。

2014 年 1～9 月の米国の繊維製品貿易

(100 万^{ドル}、%)

	輸出額	前年比	輸入額	前年比	貿易バランス
紡織品	13,804	2.6	19,192	2.6	-5,388
衣類	4,470	3.2	61,969	2.8	-57,499
繊維品計	18,273	2.7	81,160	2.8	-62,887

繊維製品輸入を相手別にみると、最大の仕出地は中国であり、その輸入は前年同期比 0.3%増の 314.1 億^{ドル}と微増にとどまった。全繊維製品輸入に占める中国のシェアは 39.6%と下落傾向が続いている。第 2 位はベトナムであり、同 15.0%増の 75.4 億^{ドル}と高い伸びとなった。続いて、インドは 6.9%増の 50.9 億^{ドル}、インドネシアが 3.3%減の 39.1 億^{ドル}、バングラデシュが 1.7%減の 39.2 億^{ドル}と続いている。

米国の相手別繊維製品輸入

(100 万^{ドル}、%)

	2012	2013	2014 年 1～9 月	前年比 (%)	シェア (%)
世界計	100,932	104,725	81,160	2.8	100.0
中国	40,583	41,675	31,407	0.3	39.6
ベトナム	7,655	8,772	7,535	15.0	8.3
インド	5,896	6,299	5,086	6.9	6.0
インドネシア	5,197	5,230	3,912	-3.3	5.1
バングラデシュ	4,622	5,105	3,923	-1.7	5.1
メキシコ	4,629	4,650	3,583	2.0	4.4
パキスタン	3,010	3,053	2,306	-0.2	2.9
ホンジュラス	2,574	2,510	1,927	2.5	2.4
カンボジア	2,569	2,587	1,913	-1.9	2.5
エルサルバドル	1,874	1,887	1,447	2.9	1.8

以上